



やまぶき

一関市立大原小学校 校報 No. 4
2026.4.24 文責：校長 松田

縦割り班顔合わせ会

4月20日(月)、1年生から6年生までと一緒に活動する縦割り班の顔合わせ会を行いました。初めは少し緊張した様子も見られましたが、自己紹介をしたり、みんなで簡単なゲームをしたりするうちに、少しずつ笑顔が広がっていきました。高学年がやさしく声をかける姿や、低学年が安心して話す様子が見られ、温かな時間となりました。

顔合わせの後は、班ごとに掃除場所へ移動し、協力しながら掃除を行いました。上級生が手本を見せたり、下級生にやさしく教えたりする姿が各所で見られ、学校をきれいにするだけでなく、思いやりの心も育まれる大切な活動となりました。

これから1年間、縦割り班での活動を通して、学年を超えたつながりを深めながら、助け合いの心を育んでいきたいと思えます。



熊鈴贈呈式

4月20日(月)、1年生に大原まちづくりの会みらい福祉チームの皆様より、熊鈴を贈っていただきました。地域の子供たちの安全を願っての心温まる贈り物に、子供たちはとても喜び、さっそくランドセルにつける姿が見られました。音を鳴らしながら、うれしそうに友だちと見せ合う様子からは、新しい学校生活へのわくわくした気持ちも伝わってきました。

熊と出会うことがないよう願いつつ、地域の方々に見守られていることのありがたさを感じるひとときとなりました。



第1回避難訓練

4月22日(水)、今年度最初の避難訓練を実施しました。今回は、新しい教室からの避難経路の確認を中心に、火災を想定した訓練を行いました。

訓練では、「おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない」といった避難の際の大切な約束や、煙を吸い込まないようにハンカチで口や鼻を覆って避難することなどをあらためて確認しました。

子供たちは放送をよく聞き、静かに、真剣な表情で行動することができ、安全への意識が高まっていることが感じられました。

訓練後には校長より、「災害はいつ起きるかわからないこと。そのためにも、訓練を通して正しい行動を身に付け、どんな時、どんな場所でも落ち着いて行動できるようになってほしい。」という話をしました。

これからも、子供たちが安心して学校生活を送れるよう、繰り返し学びを重ねていきます。

※ 訓練後、担任外で改めて消火訓練を行いました。



全校集会(4月)

4月21日(火)、全校集会を行いました。集会では、校長よりエジソンの話を例に、「あきらめずに続けることの大切さ」についての話をしました。うまくいかないときでも「もう一回やってみよう」という気持ちが、自分の成長につながることを、子供たちは真剣に聞いていました。

新学年がスタートして約1か月がたちましたが、どの学年でも、落ち着いて授業に集中して取り組む姿が見られています。新しい環境の中で、一人一人ががんばろうとする様子が伝わってきます。

校長からは、「今のがんばりをこれからも大切に、少しずつでも続けていってほしい」という話もしました。子供たちが自分の力を信じ、前向きに学校生活を送っていけるよう、これからも職員一同見守っていきたいと思います。



検診等へのご協力ありがとうございました

各種検診や身体測定にあたり、ご家庭でのご準備や体調管理にご協力いただき、ありがとうございました。

おかげさまで、どの子も安心して検診を受けることができました。

